

漢堤防急植

淺三東亞東京濟小朝鮮鮮火災朝鮮木朝鮮步京城信京城株式器海朝鮮三井物產京城一東洋梅海韓朝淡山

朝鮮殖産銀行	安田銀行京城支店	第一銀行京城支店	十八銀行京城支店	山口銀行京城支店	漢城銀行	朝鮮商業銀行	韓一銀行	海東銀行	東洋殖殖株式會社京城支店	京城電氣株式會社	三井物產株式會社京城支店	朝鮮郵船株式會社	南滿洲鐵道株式會社京城鐵道局	京城株式會社現物取引市場	京城信託株式會社	不二興業株式會社	朝鮮皮革株式會社	朝鮮皮草株式會社	朝鮮火災海上保險株式會社	朝鮮鐵道株式會社	小寺忠行	齋藤久太郎	東京火災保險株式會社京城出張所	東京火災保險株式會社京城出張所	東亞火災保險株式會社京城出張所	三井物產株式會社京城支店	淺野樂天堂	朝鮮印刷株式會社	近藤安吉	北村皮革店	大綱直之	堀內滿輔	吉谷山陽堂	末廣
中山洋紙店	盛文堂	堀井隱寫堂出張所	合資會社中島商店	三國商會	富屋洋品店	明治屋京城支店	田中時計店	細見勝次郎	日本セメント京城出張所	株式會社丁子屋洋服店	京城煉瓦共同販賣所	京城綿布商組合	木原猪之丞	宮崎式ベイチ力	植西源五郎	大和興次郎	龍山承認運送組合	朝鮮運輸計算株式會社	五島榮藏	土佐紙株式會社京城支店	大倉洋紙店京城出張所	戶島祐次郎	守永和三郎	今井修一	輝松商會	松本豐作	龍山工作株式會社	山下商會	朝日石鹼株式會社	陣內茂吉	篠崎半助	大阪屋號書店	鹽谷秀三郎	
北川商會	大草鶴之進	永岡長右衛門	平田屋吳服京樂店	中崎茂三	蒲原嘉津太	三河屋菓子鐵朝鮮工場	德力本店京城出張所	朝鮮酸素合資會社	十字醫院	濱本佐之助	美粧俱樂部京城支部	本明助平	荷福仁助	京城女髮結組合	モスコイ軒	日韓書房	西京屋	金川組	三越吳服店	京城醫師會	木島時計店	辻本嘉三郎	京城株式會社現物仲買人組合	八谷西海	丸石商會	日本麥酒株式會社京城出張所	喜樂榮館	京城木曜會	松吐月華	新大玉	大久保眞敏	丸一吳服店		
衛生藥房組合	下川食品店	新町遊廓組合	開前屋底	京城旅館組合	金正館	早川天	田中半四郎	大坪文吉	京城材木商組合	共濟總株式會社	須藤久左衛門	日米商店支店	多田工務所	朝鮮美術品製作所	古河電氣鐵道出張所	堀內督次	伊藤逸司	松本彌造	兼古禮藏	執行猪太郎	塚崎兼作	土肥實店	日本麥酒株式會社京城出張所	大須賀勝二	紅本樂器店									

京報日誌

內大臣官制
の更迭

陸軍省の改組は、内閣の改組と連動して行われる。内閣の改組は、内閣の改組と連動して行われる。内閣の改組は、内閣の改組と連動して行われる。

三派の結束は
今後も続くか

若し問題が起るとすれば、六七月頃の選挙期を期して、三派の結束は、今後も続くか。

軍縮會議に
佛國は不参加

安全保障問題が完全
に解決されるまで、佛國は不参加。

國民の覺悟

子爵 後藤新平 著

孫氏遺骸
西山に移す

孫氏の遺骸は、西山に移す。

駐露領事館開設

浦田四郎氏を駐露領事に任命する。

北洋太
利權會社

利權會社の設立が決定する。

京電の公課を増せ

京城府協議會が公課を増やすことを決める。

支那關稅會議と
日本側の對策

支那關稅會議に對する日本側の對策。

入超一億六千萬圓

三月中の對外貿易、入超一億六千萬圓。

全露勞動代表
露僑交渉に

全露勞動代表が露僑交渉に参加する。

正副會長選舉

正副會長の選舉が行われる。

納入告知書

納入告知書の発行。

特別告知

特別告知の発行。

河東重助君の訃告

河東重助君の訃告。

至急賣却廣告

至急賣却廣告の発行。

金山の強盜

金山の強盜事件の報告。

親父の身投げ

親父の身投げ事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

實母を告訴

實母を告訴事件の報告。

雲を破る

(106)

山田松琴作
清水三三書

「雲を破る」は、山田松琴氏の代表作である。この小説は、明治時代の社会情勢を背景として、個人と社会の衝突を描いている。主人公は、理想を抱く若者であり、社会の腐敗と不正に憤慨し、自らを犠牲にして社会を変革しようとする。その熱意と行動力は、読者の心を打ち動かし、感動を呼ぶ。本書は、その精神を後世に伝える貴重な文学作品である。



「雲を破る」は、山田松琴氏の代表作である。この小説は、明治時代の社会情勢を背景として、個人と社会の衝突を描いている。主人公は、理想を抱く若者であり、社会の腐敗と不正に憤慨し、自らを犠牲にして社会を変革しようとする。その熱意と行動力は、読者の心を打ち動かし、感動を呼ぶ。本書は、その精神を後世に伝える貴重な文学作品である。

對支文化事業に
反對を宣言

佛國に多大の脅威
普魯西後継者相に警告

死を待つ力
新刊紹介

運轉珠算表

珠算	算盤	算盤	算盤
一	二	三	四
五	六	七	八
九	十	十一	十二
十三	十四	十五	十六
十七	十八	十九	二十
二十一	二十二	二十三	二十四
二十五	二十六	二十七	二十八
二十九	三十	三十一	三十二
三十三	三十四	三十五	三十六
三十七	三十八	三十九	四十
四十一	四十二	四十三	四十四
四十五	四十六	四十七	四十八
四十九	五十	五十一	五十二
五十三	五十四	五十五	五十六
五十七	五十八	五十九	六十
六十一	六十二	六十三	六十四
六十五	六十六	六十七	六十八
六十九	七十	七十一	七十二
七十三	七十四	七十五	七十六
七十七	七十八	七十九	八十
八十一	八十二	八十三	八十四
八十五	八十六	八十七	八十八
八十九	九十	九十一	九十二
九十三	九十四	九十五	九十六
九十七	九十八	九十九	一百

演藝案内

喜劇館
大正館
中央館
浪花館
大正館
中央館
浪花館

君知るや？
胃腸病に
肺結核に
現はれたることを

征露丸
即ち是れなり

ニセモノ
ニセモノ
ニセモノ

丸屋
丸屋
丸屋

丸屋
丸屋
丸屋

業職
てんかん
丸屋
丸屋
丸屋